

市長メッセージ

「第3回日中和紙ちぎり絵展—広島市・重慶市友好都市締結30周年記念」が開催されるに当たり、メッセージをお送りいたします。

重慶市と広島市は、1986年に友好都市提携を行って以来、文化・スポーツ、環境、医療、学術など幅広い分野での交流を積み重ねてまいりました。そうした中、友好都市提携30周年の節目の年に、両市の市民の作品を一堂に集め、「第3回日中和紙ちぎり絵展—広島市・重慶市友好都市締結30周年記念」が開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

本展示会の主催者である特定非営利活動法人虹橋の会は、2002年の設立以来、中国と日本の伝統文化の相互交流等を通して、市民レベルでの国際交流活動の推進に貢献しておられます。毎年本市で開催する「重慶の日」記念イベントにおいては、誰でも手軽に楽しさと奥深さを体験できる伝統手工芸である和紙ちぎり絵の展示のほか、組紐などの中国文化を来場者に披露いただいております。

また、去年は、重慶市を始めとする中国各地で、美術専攻の大学生等に対し、和紙ちぎり絵講座を開催し、芸術交流に関する意見交換を行うとともに、被爆の実相と「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という被爆者の切なる思いをお伝えいただいたと伺っております。

虹橋の会の皆様のこうした活動により、両市ひいては両国の相互理解、友好親善が一層深まるものと確信しており、その取組に深く敬意を表します。

終わりに、「第3回日中和紙ちぎり絵展—広島市・重慶市友好都市締結30周年記念」の御成功並びに関係者の皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈りいたします。

平成28年(2016年)10月26日

広島市長 松井 一 實